

未来の森ってどうなるの？

自然豊かな三瓶の森で、グリーンシャワーを浴びながら未来の森を作ってみよう。

自分の身の周りにおける“環境”について、森をテーマに考える。

三瓶周辺にある「遊々の森（国有林）」で、森林管理署森林官から“森の不思議”や“森の今”を、話を通して学ぶことができる。



- 対応学年・教科：第5学年・社会科
- 単元名：「国土の環境を守る」
- 学習指導要領との関連：第5学年社会科の内容（1）ウ
- 活動のねらい
 - ・ お話や体験を通して、森林資源の育成や保護に従事している人々の工夫や努力及び環境保全のための国民一人一人の協力の必要性に気付く。
- 受入可能人数：30名程度
- 体験時間：約2時間～3時間（遊々の森への移動に車で約20分かかります。）
※活動時間により弁当や水分（お茶等）が必要になります。
- 貸し出し用具：ヘルメット
- その他：活動時期（4月～10月）、天候によって、実施の可否を判断します。
安全管理上、1班を15名程度とし、各班1名以上の引率を必須とします。
長袖・長ズボン・手袋（軍手）等、活動にふさわしい服装で参加してください。

研修の流れ

- （1）事前学習…事前に単元の関連部分を学習しておく、より見学の効果が高まります。
- （2）集合・移動…バス（車）で「遊々の森（国有林）」に移動します。
（移動約20分）
- （3）遊々の森到着…ここで、森林管理署の方と出会います。
- （4）森での体験活動…まず、森林管理官のお話を聞いたり紙芝居を見たりします。
- （6）事後学習…感想や新たに生じた疑問等を簡単にまとめておくといいでしょう。